



発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101



完成間近の回陽苑崎浦

## 新年年度の課題

専務理事 横山 外茂二

昨年暮れから始まった予算編成作業もようやく終わろうとしていきます。今年度の初めに特別養護老人ホーム三施設の稼働率が大幅に落ち込み心配しましたが、夏場には回復しました。他の法人施設においても同様の傾向があったと聞き、近年の有料老人ホーム等の急増の影響を受けたものと思っています。

本園改築整備五カ年事業は二年目を迎えますが、地域の福祉ニーズに応え、更なるサービスの拡充を図るために、新たな事業にも着手したいと考えています。高齢者の安心な住まいとしてのサービス付高齢者向け住宅の建設をはじめ、障害のある方々の地域移行を実現するためのグループホーム建設に加え、そこに入居する方々の日中における生活介護の場となるデイサービス事業所の整備計画の策定、また、訪問介護事業所等の統合によるサービス提供体制の充実や特別養護老人ホームでの看取りを本格実施するほか、資質が高く経験豊かな職員が多数いる強みを活かして、新たに法人後見に取り組んでいくことも検討を始める予定です。そして、新調理システムへの移行も順調に進捗しており、新年度からは新しい厨房において新しいシステムで調理されたより美味しい食事を提供していくことになっていきます。

引き続き福祉サービスの一層の充実に努めてまいります。

## 中規模生活単位構想を実践します

事務局次長(兼陽風園改築整備室長) 大 森 万寿夫

陽風園は、本園改築整備五カ年計画を遂行中です。

昨年度は、大徳地区の桂町に養護老人ホーム向陽苑木曳野(定員一二〇人)を建設しました。これは、本園に立地する養護老人ホーム向陽苑(定員二四〇人)を二分割し、本園整備の足懸りとなる空間を確保する意味がありました。今年度は、養護老人ホーム向陽苑崎浦(定員一二〇人)を建設しております。

来年度は、法人管理棟とこれに併設する救護施設三陽ホームの浴室等を建設します。この管理棟は、本園の各施設等の連絡機能を持ちます。次に新設するユニット型特別養護老人ホーム(定員六〇人)、さらに特別養護老人ホーム万陽苑(定員一三〇人、短期入所定員二〇人)、福祉なんでも相談の機能を有する在宅福祉サービス提供棟と整備は続きます。施設整備が必要となったのは、

位型と言われ、「小規模」とは「一〇人」のことです。一〇人の生活単位では、陽風園が過去に経験した状況が先鋭化して出現すると危惧しています。

今はしていませんが、二十年程前まで養護老人ホーム向陽苑では、寮を基本生活単位としたユニットケアの体制をとっていました。違いは、個室ではなかったことと、生活単位の人数が二〇人から三〇人で構成されていたことです。入居者の皆様には配膳や掃除等の役割がありました。職員も寮に配属されていました。入居者と職員が協力し合いながら生活を維持していくという姿でした。

当時、相談員であった私の最大の問題は、寮というコミュニティが入居者の生活を縛らないようにすることでした。朝食の配膳があるからと早朝から準備する、誕生会に着る服がないから終わるまで外出する、買い物に出たいけど昼食の当番があつて動けない等々、さらに、馴染みの顔で生活しますから当然に色々な人間関係が発生し、良きにつけ悪しきにつけ食事、

入浴、娯楽、外出と全てに付きまといました。当然に他の寮に移ろうにも、受け入れる寮の入居者から抵抗があり、私ができるのは、個々の入居者が困った時の対処をアドバイスすることぐらいでした。

中規模生活単位構想は、生活単位を四〇人程度にし、この生活単位ごとに生活の各種場面(食事、入浴、洗面、集い等)を設定するものです。居室は個室とし、生活場面で集団に属し、プライバシーは居室で守り、軋轢は利用者数が多くなったことから生まれる多様性で対処が可能となります。この中規模生活単位構想は、人は小集団をつくり、良し悪しを含めた多様な人と人の関係を構築する存在であるという過去の体験から出てきたもので、ユニットケアが目指す個別ケアに集団における人間関係の在り様を加えたベストミックスであると思っております。これまで積んできた経験を活かし、共に快適に暮らすよりよい方法を求め続けていくことが陽風園のつとめであると思っております。

園だより 施設だより

陽風園

法人車のロゴデザインが新しくなりました！

陽風園の法人車のロゴデザインが新しくなりました。平和を象徴するハトと、利用者様への思いやりの気持ちを表したハートをあしらった温かみのあるデザインとなっています。

さらに、今回のデザインには今年度、陽風園全職員を対象にした公募で集まった、全一、一一九案の中から審査を重ねた結果選ばれた陽風園の統一キャッチコピーである「仁・愛・心 時代とともに 地域とともに」も添えられています。



これから は街を走っていても陽風園の車輦であることがわかりやすく、とても目立つデザインになっており、職員も気持ち新たに利用者様や地域の皆様にもっと愛されて、選んでいただけるような施設でありたいと願います。



このように、これからの陽風園は発信力やPRを促進させるため、様々な取り組みを行っていきますが、その先駆けとして今回デザインの一新があります。このデザインは来年度よりリニューアルされる各施設のパンフレットの表紙にも使われることになっております。

向陽苑崎浦

体験：思い出づくり

今年度の旅行行事は、体験をテーマとして行いました。

春の旅行では、湯涌創作の森で手作りハンカチと巾着作りを体験しました。最初は戸惑いながらも、係の方の説明を聞き、皆様それぞれが自分の思いにあった世界に一つしかないハンカチと巾着を作りあげることができました。

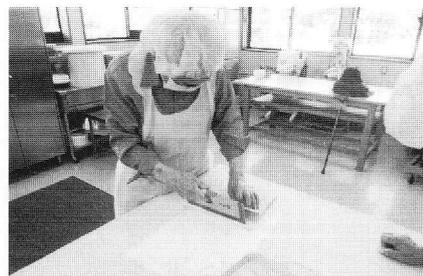
秋の旅行では、瀬領温泉せせらぎの郷で、そば打ち体験をしました。そば打ちは初めてでしたが、手際よくこねて延ばしたそば粉を、包丁と駒板を使いながら等間隔に切る作業もスムーズに行うことができました。



お店の方にそばを茹でてもらい、自分たちが

打ったそばを食べた感想を聞いてみました。

「自分で打ったそばを食べる事ができるなんてなかなか経験できないことや」「初めてにしては上出来で、お店で食べるそばよりも美味しい」「向陽苑崎浦でそば屋を開店させるぞ」など、皆様とても嬉しそうで満足されていたようです。



施設生活の中で、なかなか体験できないことや経験できないことなど、これからも利用者の皆様にとんどん挑戦していただきたいと思えます。そして、たくさん思い出を作っていたらいいと思います。いろんな企画を考案し、利用者の皆様に満足していただけるよう精一杯取り組んでいきたいと思えます。

施設だより

あけぼの作業所

作業所での取り組み

平成八年の開所から十六年の月日が経ち、その間、様々な制度の見直しが行われましたが、軽作業・焼菓子製造・漬物製造の三つの作業は当初より順調に継続し、今日に至っています。

軽作業班では企業の下請け作業を行っており、その主な仕事内容は箱折り・タオルセットですが、新規の取引先を開拓し、新しい作業が入った時には利用者の方がスムーズに携われるよう個々の特性を活かした支援に取り組んでいます。今年度は、菓子のワッカ掛けやシール貼りなどがあり、初めての作業に取りかかる際、最初は難しいと言っていた利用者の方も徐々に慣れてくると「早く出来るようになったよ」と嬉しそうに話されています。



焼菓子班では園内の販売だけでなく、県内外からの受注もあり、今後は外部への販売定着を目指していきます。また、

新規取引先の開拓はもちろん新商品の開発にも力を入れ、日々売上の向上に取り組んでいます。

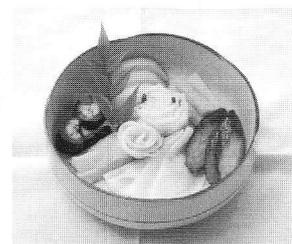
漬物班では

材料の原産地や卸価格等を細かく調査し、安全で新鮮な材料を仕入れていきます。漬物の命である漬け込み期間については、季節の微妙な変化に注意を払いながら、常に味に斑が出ないように製造しています。また消毒、洗浄等徹底した衛生管理にも努めています。

いずれの作業班でも、取引業者との信頼関係を築きながら売上向上、そして工賃アップを目指し、日々取り組んでいます。

作業以外では、利用者の方とのコミュニケーションを大切にし、行事を通じてご家族の皆様との親睦も深めています。

あけぼの作業所のキャッチフレーズ「あかるくて・けんこうで・ほがらかで・のびのびと」を心掛けながら、利用者の方と職員が一丸となって、さらにあけぼの作業所が発展し続けるよう努力していきたいと思えます。



木越デイサービスセンター

利用者さんの自立支援に向けて

木越デイサービスセンターは、日頃から地域の皆様に多大なご協力やご利用を賜わり、八年目を迎えております。

事業内容としましては、在宅で生活されている方で、要支援、要介護の認定を受けられた方を対象にデイサービスを行っております。これまで、月曜日から金曜日、平日のみの営業となっていました。平成二十四年四月より、日曜、十二月三十一日から一月三日までの年末年始以外は、土曜日、祝日も営業いたしております。

設備は、エレベーター、浴室、冷暖房、静養室、機能訓練器具、非常用設備等を完備し、広々とした空間で安心してご利用いただけます。浴室につきましては、大浴場の他、車椅子の方でも安心して入浴していただけるチェア浴、個室も完



備しております。一日の活動内容としましては、広々とした浴室での入浴、季節毎の食材を用いた食事、個々に合わせた機能訓練、リズム体操やセラバンドを使用した体操を実施し、他に、ドライブやシヨッピンなどの外出や季節的な行事等を実施しています。また、月に二、三度、保育園児との交流も行っております。今年の夏は、利用者の方々の教えを受け、スイカや南瓜、ミニトマトを栽培し、収穫した食材を昼食時に皆様に美味しく召し上がっていただきました。これからも、皆様に在宅での生活を長く続けて頂けるよう、お役にたてる事業所になりたいと考えております。また、地域の皆様に身近に感じていただけるよう努力していきたいと思っております。

見学や一日体験利用（無料）もできますので、ぜひお越し下さい。



陽 風 園 日 誌

11月	12月	1月
浅田あきら一座希望の会 歌謡舞踊ショーボランティア めぐみ幼稚園収穫感謝 (陽風園) 報恩講 (陽風園・第二) 衛生講座 (崎浦・万陽・三陽・あけぼの) 秋の旅 (万陽) 希望者旅行 (ハビリ) 生活給食懇談会(第二・第三) (三陽) 三陽祭 紅葉ドライブ (木曳野・第二・木越デイ) 料理教室 (崎浦) 一斉美化 (木曳野) フェスタハビリ2012 (ハビリ) りんご風呂 (木越デイ) 作業参観・懇談会 (あけぼの) 地域清掃ボランティア (三陽) 卓上献立 (万陽) 菊川・崎浦・つつじが丘・ 内川・大桑健康づくり教室 (地域包括)	金沢市長歳末見舞 石川県知事歳末慰問 評議員会・理事会 上野保育園施設訪問 仕事納めの式 (陽風園) 年忘れ会 ゆず湯 終い湯 (各施設) 作品展示祭 (木越デイ) お楽しみドライブ(第三デイ) (ハビリ) 希望者旅行 (ハビリ) 表現会 (みずき) 良い年を迎えよう会 (第三デイ) クリスマス喫茶 (崎浦・万陽・第二) クリスマス会 小中学生との交流会(みずき) 劇団わいわいパーティー (万陽デイ) 餅つき・繭玉作り(みずき) 菊川・崎浦・十一屋 健康づくり教室(地域包括)	年頭のあいさつ 仕事始めの式 (陽風園) 初湯 初釜 新年会 (各施設) 書初め (第二) 初詣(木曳野・木越デイ) (第二) 雪だるま喫茶 (第二) 作ろう食べよう会 (万陽デイ) 生活発表会 (みずき) 和太鼓ボランティア (木越デイ) 家族介護者教室(万陽デイ) 真宗ビハラの会来訪 (木曳野) 卓上献立 (崎浦) デザートバイキング(第二) 菊川・十一屋・崎浦・つつじ が丘・内川健康づくり教室 (地域包括)

入園者の変動状況 (11月～1月)

施設名	入園者数 (2月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑崎浦	119	7	5
向陽苑木曳野	119	3	2
万 陽 苑	187	29	26
第二万陽苑	149	30	30
第三万陽苑	144	22	26
三陽ホーム	101	3	4
ハビリポート若葉	163	1	2
ハビリポート若竹	36	1	1
あけぼの作業所	42	0	2
みずき保育園	168	2	2
合 計	1,228	98	100

在宅サービス利用状況 (11月～1月)

施設名	事 業	延人数
万 陽 苑	シ ョ ー ト ス テ イ	467
	デ イ サ ー ビ ス	852
	ホ ー ム ヘ ル プ サ ー ビ ス	771
	配 食 サ ー ビ ス	268
第二万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	701
	ホ ー ム ヘ ル プ サ ー ビ ス	421
第三万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	1,099
	デ イ サ ー ビ ス	529
ハビリポート若葉	シ ョ ー ト ス テ イ	59
	日 中 一 時 支 援	0
	グループホーム知的障害者共同生活援助事業	1,288
在宅事業推進局	陽風園生活支援センター	739
	金沢市地域包括 予防プラン 支援センター	1,408
	介護相談	690
	木越デイサービスセンター	1,233
	木越生活支援センター	116
	木曳野生活支援センター	68

# 感謝録

11月～1月

(順不同・敬称略)

## ボランティア

- 浅田あきら一座希望の会 (金沢市)
- 末日聖徒イエスキリスト教会 (金沢市)
- 上野保育園 (金沢市)
- 金沢大学マリーナアンサンブル (金沢市)
- 石川県警察学校 (金沢市)
- みなと保育園 (金沢市)
- ひまわりの会 (金沢市)
- あすなろの会 (金沢市)
- 真宗ビハラの会石川 (金沢市)
- 葉月の会 (金沢市)
- 合歓の会 (金沢市)
- 白鳥の会 (金沢市)
- 石川県立二水高等学校 吹奏楽部 (金沢市)
- 小西さんグループ (白山市)

新畑ミュージック企画 (金沢市)

ひだまりグループ (金沢市)

北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部 (金沢市)

琴修会金沢支部田上教室 (金沢市)

和太鼓 大地 (金沢市)

高窪千寿子 (金沢市)

山田 清 (金沢市)

下田 幸子 (金沢市)

錦織 安子 (金沢市)

(株)北國銀行 (金沢市)

又多 良一 (金沢市)

藤井 章 (金沢市)

関 忠造 (金沢市)

## 寄附金の部

菊川社会福祉協議会 (金沢市)

北國新聞厚生文化事業団 (金沢市)

南 芳江 (愛知県)

末田佐智子 (金沢市)

河上 進 (金沢市)

浅田

大脇 昇 (名古屋市)

吉田 良子 (金沢市)

大井 剛 (加賀市)

## 寄附物品の部

白山市鶴来地区民生委員児童委員協議会 (白山市)

NPO法人フードバンクいしかわ (野々市市)

JA石川県女性組織協議会 (金沢市)

美川婦人会 (白山市)

その他匿名 二十二名

ご厚意ありがとうございました。